

(様式3)

事業所名 高齢者グループホームふきぼこ

## 目標達成計画

作成日: 令和 4 年 11 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ禍の影響もにより運営推進会議が行えていないこともあり、災害時の連携、協力体制について具体的な内容が話し合われておらず課題がある。	事業所、隣接特養さじきの里と訓練を実施し課題を明確とする。それにより地域の方の支援、協力を依頼したい内容を明確とする。	避難・消防訓練を実施し、支援・協力を依頼したい内容を明確化する。地域の消防団の方に、災害時に避難・誘導を実施していただけるよう、施設内の避難経路、利用者の身体状況などを説明する機会を持つ。防災頭巾などご本人の名前がわからなくても避難・誘導ができる準備をする。	12ヶ月
2	2	コロナ禍もあり事業所の活動を知ってもらう、地域との交流の機会が少ない。	事業所の活動を知ってもらう機会ができ、地域の方の交流スペースとして活用してもらえる事業所となる。	コロナ禍ではあるが事業所内にある、友の会ルームの活用について区長さんへ提案をする。事業所の活動内容を知ってもらうため回覧板へお便りを出させていただくことを願います。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。